



下麻生駅（上川辺地内）

JR下麻生駅は高山線開通以来の古い木造の駅舎で町民にたしまれてきましたが昨年の秋に以前の約三分の一くらいの鉄筋コンクリートの可愛い駅舎に改築されました。

下吉田、下麻生、上川辺の町民が通勤や通学、買い物などに利用しています。JR下麻生駅は地域の人にとって大切な交通の要です。

コメント・撮影者
写真同好会 江口 博重



目次

取り組んでいます「行政改革」.....2・3	保健センターだより.....9	まちのカレンダー・休日の水道修理店.....13
下麻生支所廃止のお知らせ.....4・5	おめでた おくやみ.....9	情報BOX.....14・15
わたしのまちのこんな話題.....6・7	市町村合併なんでも情報 その...10	町長の机から.....15
随想一筆.....8	犬の登録・狂犬病予防注射.....11	川辺の自然.....16
わたしの作品.....8・9	第15回岐阜県議会議員選挙.....12	おいしい給食.....16

「取り組んでいます」

行政改革

川辺町では昭和60年以來、住民福祉の向上のため最少の経費で最大の効果をあげることを目的とし、行政改革を積極的に進めてきましたが行財政を取り巻く環境は依然極めて厳しく、抜本的な改革を強力に進めていくことが大きな課題となっています。

このため平成12年9月に「川辺町第3次行政改革大綱」を策定し、町行政組織の再編・開かれた町政の推進、健全な財政運営の3本の柱を設け12の重点項目に伴う84の実施項目を掲げ実施してきました。

今回平成14年度までに実施した行政改革の取り組みのうち主なものをお知らせします。

1 組織機構の再編

ア 時代に対応した機構の再編

町長部局の再編

課の統廃合により、従来よりの課の数を3課減らし6課1室とし、併せて係制を廃止し住民サービスの向上を図りました。

保健予防体制の強化

保健福祉の充実、予防体制の強化を図るため、保健環境課の保健部門を住民課に統合しました。

教育委員会事務局の再編

時代に即応した組織・機構の再編のため、スポーツ振興担当を海洋センターに移し、町民にわかりやすい窓口とするともにマリンスポーツの振興を図りました。

支所廃止の検討

下麻生支所について、平成15年4月1日をもってその業務、諸証明の交付事務を川辺麻生郵便局に委託し、支所を廃止します。

イ 定員管理

定員削減

平成12年度末職員定数130人を、平成13年度末職員数において

124人とし、6人、率にして4.6%削減しました。

ウ 職員資質の向上

川辺町職員倫理規程の制定

平成12年8月川辺町職員倫理規程を制定、職員に公務員としての日頃の行動指針を設けました。

降格、降任の申し出等の制度化

身体や家庭の事情などで職務に耐えられないと本人が判断すれば降格、降任の申し出ができる制度を確立し、平成15年2月から実施しています。

給料表の見直し

平成13年4月から保育士については福祉給料表を適用し、その責任にふさわしい給料体系としました。

2 開かれた町政の推進

情報公開法に基づく情報公開条例の制定及び公開の実施

町民の行政情報について知る権利の確立のため平成14年1月川辺町情報公開条例を制定し、平成14年4月施行しました。

個人情報保護条例の制定及び個人情報の公開・保護

町が保有する個人情報の保護を図

るため、情報公開条例と合わせて平成14年4月施行しました。

インターネットによるホームページの開設

平成13年12月に運用を開始し、町からの各種行事等の情報発信、また、住民の意見等を反映できる公聴の場として利用されています。

入札・契約結果の公表

平成13年4月から100万円以上の工事について、工事施工台帳により閲覧を実施しています。

町長と語る会の実施

多くの町民の皆さんに町の政策を理解していただくため、また、皆さんに町政に対するご意見を頂くため、平成14年度から各地区において町長と語る会を開催しています。

3 健全な財政運営

ア 健全な財政運営

時間外勤務手当の削減

週休日の振替、代休措置の効率的な実施により時間外勤務手当の削減を積極的に図っています。

旅費(日当)の廃止

定額で支払っていた日当を平成13

年4月から全面的に廃止し、実費弁償相当額のみを支給としました。その結果12年度決算に対し13年度決算では、984千円の削減となりました。

特殊勤務手当の廃止

12年10月から屍体取扱手当を廃止しました。

財源の確保

税金については、納税の公平性の確保と滞納額の削減のため納期ごとに未納者に納付を促し、累積額の縮減のため滞納者の状況に応じた納付方法を指示するなど削減に努めています。

また、税以外の各種手数料等の見直しも図っています。

イ 事務事業の見直し

職員制服の貸与廃止

職員制服については廃止しました。

町税前納報償金の廃止

町民税及び固定資産税の納期前の納付に係る報償金の実施については、平成12年度から段階的に削減し、平成16年度からは、報償金制度を廃止します。

届出書類等への押印の廃止

手続きの簡略化を図るため、届出

書類等について不要と思われる押印の見直しを行い平成15年度からの実施をめざしています。

口座振込による納付に係る領収書の発送の省略

平成14年11月から税等の口座振込による領収書の発送を省略し、毎月60万円余の削減となりました。

ウ コストの削減

工事計画手法の見直し

社会資本の整備水準の適正化及び各課間の関連事業整備計画の調整等を行い効率的な整備ができるよう見直しを図っています。

技術基準等の見直し

急速な技術の進歩による設計の見直しを図り、工期の短縮等を図っています。

設計方法の見直し

従前の使用材料を最少とする設計思想から施工手間を含めた総合価格の活用による設計期間の短縮を図っています。

積算の合理化

単純な工事や維持工事などの仕様を軽減し、パソコンを活用した積算システムを導入し、省力化を図っています。

公共工事の平準化の推進

工事の計画的な発注による年間を通じた発注の平準化を図っています。

工 施設管理運営の適正化

使用料の見直し

平成13年4月から公民館使用料、漕艇場使用料について、人件費等コスト計算により適正な料金に改定しました。

才 民間委託の推進

保育所管理運営委託の検討

民間委託等の可能な事業として積極的な導入を図るため、平成15年度から「第3保育所」の管理運営を社会福祉法人へ委託します。

力 補助金の適正化

零細補助金の廃止及び整理統合

零細補助金について行政効果の少ないものを見直しを図り適正化に努めました。

お問い合わせ先

役場経営管理課

53 2511

(内線 210)

下麻生支所廃止についてお知らせ



下麻生支所

長い間、ご利用いただきてきました下麻生支所を、3月31日(月)をもって廃止することになりました。今後は、下麻生支所の主な業務を「川辺麻生郵便局」に委託し、住民のみなさまに行政サービスを提供していきます。支所が廃止になった経緯、郵便局でできることなどお知らせします。

下麻生支所廃止

下麻生と川辺町が昭和31年9月30日に合併し下麻生支所が設置されてから47年が経過しました。

この間、町民のみなさんに行政サービスを提供する場所としてご利用いただきてきましたが、自家用車の普及、税金等の口座振替制度の普及など社会の変革とともに利用者が減少してきました。

介護保健制度など新たな行政事務が増大するなか、町においては各種事務事業の見直しなど行政改革を断行し、職員数を増員することなく行政サービスを提供していけるよう努力しているところです。こうした中、下麻生支所についても存続について検討を重ねてきましたが、3月31日(月)をもって廃止することとなりました。みなさんのご理解とご協力をお願いします。

住民サービスは

低下しないの

下麻生支所廃止による行政サービスの低下を防ぐため、新たに川辺麻生郵便局で支所で行ってきた主な業務の取り扱いを開始します。

住民票や印鑑登録証明書等の受付・発行をするサービス、ゴミ袋等の販売などを行いますのでご利用下さい。

これは、川辺町が川辺麻生郵便局に事務を委託して行うものです。

【川辺麻生郵便局でのサービス開始日】

平成15年4月1日(火)

支所と郵便局で

手続きなどで変わること

下麻生支所と郵便局で取り扱う業務を表1に示します。

各種証明の交付手数料やゴミ袋などの販売価格は変更ありません。

また、業務については、できる限り多くの業務を、郵便局で取り扱えるように配慮しましたが、一部の業務が他の法令等により、取り扱うことができなくなります。

郵便局での申請も、今まで

と同じ要領で受け付けいたします。但し、申請できる人、本人確認のため身分証明書の提示など一部変わるところがあります。

町税の収納について

町税等については平成7年より、どこの郵便局でも納付することができるようになっています(一部を除く)。これまで下麻生支所で納付していた町税は川辺麻生郵便局において変わらず納付することができます。

詳細は役場住民課へお尋ねください。

役場で行われた郵便局との業務委託調印式

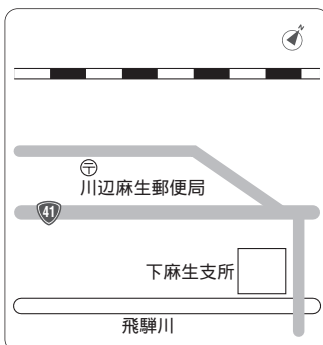


川辺麻生郵便局における各種業務の取扱（表1）

事務内容		郵便局での 取り扱い	交付手数料	申請に必要なもの
証明 交付 事務				
戸籍関係証明	戸籍謄抄本		450円	運転免許証・健康保険証・各種年金証書・パスポート、その他住所・氏名の記載のある公的機関が発行した書類など、申請者本人を確認できるもの
	戸籍記載事項証明		350円	
	除籍・改製原戸籍謄抄本		750円	
	除籍記載事項証明書		450円	
	戸籍の附票		300円	
	身分証明書	×	300円	
住民票関係証明	住民票謄抄本		300円	印鑑登録証の他は上記に同じ
	住民票記載事項証明書		300円	
	住民票の除票	×	300円	
印鑑証明関係	印鑑登録証明書		300円	印鑑登録証の他は上記に同じ
外国人登録関係	外国人登録原票の写し		300円	外国人登録証明書
	外国人登録原票記載事項証明書		300円	
税務関係証明	納税証明書		300円	運転免許証・健康保険証・各種年金証書・パスポート、その他住所・氏名の記載のある公的機関が発行した書類など、申請者本人を確認できるもの
	所得証明書		300円	
	所得課税証明書		300円	
	課税証書		300円	
	評価証明書		300円	
	名寄帳の写し	×	300円	
	営業証明書	×	300円	
	公課金証明書		300円	
	土地・家屋証明書		300円	
納税義務証者証明書		300円		
委託 窓口 事務				
ごみ関係	燃えるごみ収集袋（大）		一袋 20枚入)1,000円	/
	燃えるごみ収集袋（小）		一袋 20枚入) 600円	
	燃えないごみ収集袋		一袋 10枚入) 500円	
	資源ごみ収集袋		一袋 10枚入) 500円	
	粗大ごみシール		一枚500円	
ボカシ関係	ボカシ	×	一個100円	
	ボカシ容器（大）	×	一個900円	
	ボカシ容器（小）	×	一個250円	
	ボカシ容器（水切）	×	一個650円	

お問い合わせ
役場住民課
TEL 53 2511
(内線125)

取扱時間
午前9時から午後4時まで
ただし、土曜日、日曜日、
国民の祝日に関する法律に定
める祝日及び休日並びに年末
年始（12月29日から1月3日
まで）を除く。



川辺麻生郵便局

真剣勝負のカルタ大会

1
21
(火)



第1保育所で恒例の大カルタ大会が開催されました。この日は168名の園児が、先生の読み上げるカルタを競って取りあっていました。中には遠くにあるカルタを取ろうと飛び跳ねる園児もみられ、あちこちで真剣勝負が繰り広げられていました。

わたしのまぐすの
こんな
話題

地域に貢献奉仕作業

1
28
(火)

川辺中学校3年生の生徒が総合的な学習の時間のなかで、地域のために自分たちでできることは何かを考え、町内各所へ出かけボランティア活動を行いました。役場では正面玄関や腰掛け、トイレなどを一生懸命掃除しました。また、ユースストア川辺店では日本聴導犬協会のパンフレットを配布し、重度の聴覚障害をもたれる方のための聴導犬を育成する募金活動を行ないました。これらの他にも多くの施設などでもボランティア活動を体験していました。



社会福祉等に役立てて
くださいと、寄付・寄贈
をしていただきました。

(順不同)

《川辺町へ》
片桐克久様
：56,231円

匿名様
：バスタオル、タ
オルたくさん

吉田伊久子様
：本たくさん

川辺町食生活改善推
進協議会様
：5,000円

《社会福祉協議会へ》

寄付・寄贈

寄付・寄贈
ありがとうございます



スポーツレクリエーション



屋内軽スポーツ祭「スポーツレクリエーションかわべinWINTER」がB&G海洋センターで開催されました。このイベントには小学校4年生以上の町内在住・在勤の方なら誰でも参加でき、当日は18チーム、170名の小学生から60代までの幅広い年齢層の参加がありました。

キンボールは大きなゴム製のボールを使い、年齢性別に関係なく誰でも行えるレクリエーションスポーツで、参加したみなさんは歓声を上げながら楽しんでプレイしていました。



特別企画!! バイキング給食

川辺中学校でこのほど、3年生136人を対象にした「卒業生お別れバイキング」給食が実施されました。

この催しは、春に卒業する生徒たちに小・中学校併せて9年間の学校生活の思い出にと計画され、町学校給食センターの協力を得て実現しました。ふだんは学年全員で給食をとることはなく、楽しい思い出にしようと3年生全員で図書室に臨時的ランチルームを設けました。生徒たちは1テーブル13人～15人のグループ

に分かれ、おにぎりやパンのほか、唐揚げやきんぴらごぼうなど15～16種類のおかずメニューから好きな物を自由に取っながら、多勢で食べる給食の楽しさを満喫しました。

このバイキング給食によって生徒たちは、好きな食べ物だけでなく、食事のバランスを考えて野菜と一緒に摂ることや他の人のことも考えて取ることなども併せて学びました。食べ残された物はほとんどなく、生徒たちからは「ワイワイガヤガヤですごく楽しかった。後輩にも是非やってあげてください」と大好評でした。



私たちの生活と政治



北小学校6年生の児童19名の教室に町長が訪問し一緒に授業を行いました。この授業は、社会科の「私たちの生活と政治」を学習しているなかで住民の要望がどのように政治に取り入れられていくのかを体験するため、実際に町長へメールで質問をしたことから実現しました。授業では、町を紹介するビデオを見たあと政治のしくみについて町長が説明し、児童からの質問に答えていました。なかには市町村合併に対する質問もあり、みんな真剣に聞き入っていました。

随想 一筆

「老化」を「老華」に代えて

安田ヒサ子



長びく不況で今年こそはと明る兆しに願いをこめて明けた二〇〇〇年、人々の期待を裏切ってデフレ進行により景気は一向上向く様子もなく、中でも予想もしなかったスペースシャトルコロンビアの事故は世界中を愕然とさせる出来事であった。

幸い我が家では主人と息子夫婦、中学二年生と小学五年生の孫との六人で平凡でも家族全員大病もせず暮らせる事は最高の幸せと思っている。

一九七五年、七年間の闘病生活に終止符を打って他界した父の亡き後、淋しさを何かで埋めたいと思っていた矢先、川辺町では福祉メニユー事業の選択に「家庭奉仕員制度」導入の公募がある事を知り、早速応募し運良くお世話になる事ができ以来十余年の長きにわたり人生の先輩達に接する事ができました。

お一人、お一人の生い立ちや生活環境は違ってもそれぞれ的人生を懸命に生きてこられた方々、私にとっては学ぶ事も多く今まで歩んで来た人生の中で最も有意義に送れた時期だと思っている。

中でもその時期がなばって「ホーム・ヘルパー一級」、「社会福祉主事」の資格を取る事ができた事と海外研修では「アメリカ」、「カナダ」の二カ国の多くの施設の訪問で、入居者の方達と肌でふれ合う事ができた事はなによりもの自分自身の宝ものと思っている。

先日長良川国際会議場で開かれた長寿財団主催の生きがい健康づくり推進地区連絡協議会の研修に参加し医師で、「元気で長生き研究所所長」の昇幹夫先生の「元気で長生き PPK のコツ」と題しての講演を聞く事ができた。昇先生は「笑いが心と

体を強くする、笑顔がクスリ」と話され病気になるなら「己を治せ」とも話された。

毎日新聞を開けば、「介護」の二文字が目にとまらない日はないくらい老人問題は社会全体の大きな課題とも云える。

生きている以上加齢を止める事はできないが、昇先生のこの言葉のように「さからわず、いつもにこにこしたがわず」で、もう年だから禁句で良い生活環境を心がけ、笑う門には健康来る、の言葉どおり何事も前向きにチャレンジし無病息災とまではいえないが一病息災で「老化を老華」に代えて生涯青春をモットーに生涯学習の中から多くの出会いを大切に、「PPK」(ピンピンコロリ)と行きたいものです。

ちなみに今シニアリーダー地域貢献セミナーの受講に忙しい日々を送っている私です。

わたしの作品

短歌

老いのリズム乱すことなくひと日過ぎ

心静かに夕映えに染む

ポランティアの気持のままに動きたる

小さき記事の紙面に明るし

生かされて今日を生きつく小さき身に

激動の風吹くも荒れるも

紛争の絶え間なき地もこの地にも

ひとつの太陽あまねく照らす

手作りたこ新春の空悠悠と

空の碧さに親しみており

生きものは我一人なり息止めて

MRIは白きトンネル

拉致に暮れ核に明けたる年にして

まず祈らんと鳥居くぐりぬ

大雪を笹は笹なり屋根は屋根なり

無言の試練を受けつ輝く

逆らうも流されることもまた良しと

群れ泳ぐ鯉しばし見つむる

理不尽の北鮮難題に拉致家族

身の裂かるるは子等への想い

揺れるとなく笹の葉揺らしさ庭辺の

春遠き風小寒の朝

心地よく初春の風身に受けて

ジョギング始めの足取り軽き

我が方へ銃口向くやに不気味なる

禁猟とかれし山路を急ぐ

横山 寿子

岩井三千代

山田 君子

遠藤 正枝

渡辺 節夫

長瀬 宗子

山田 志ま

赤坂富美子

紅谷 茂

肥田 節子

遠藤 豊

松岡 久美

垣下 博子

寺田 島子

土屋 正子

佐伯美千代

名倉 晃子

俳句

寝付かれぬ子に添い寝する寒夜かな

ギャラリーにシニアの夫婦冬日和

凍土を噛みし儘あるシヨベルカー

春立つや反戦デモに乳母車

おめでた おくやみ

1月中の届出

*住民票を基準に掲載（掲載を希望される方は、届け出（戸籍届出・証明書請求など）の際に住民課窓口申し出て下さい。）

敬称略

出生

（左から地区・出生児・保護者・性別の順）

上川辺 田口 蓮 良之 男
上川辺 白村 俊文 女
石神 堀部 昌幸 男
西橋井 横山 貴宏 男
下川辺 野中 辰太郎 男

結婚

福島 長谷川 千佐子
=山口県 齋藤 嘉久
福島 小椋 美紀子
=美濃加茂市 竹内 久高
下川辺 木下 邦宏
=愛知県 関岡 志織
下川辺 今井 和美
=愛知県 山盛 康宏
比久見 岡本 美香
=美濃加茂市 上野 竜史

死亡

（左から地区・死亡者・年齢・世帯主の順）

石神 加藤 富貴子 71歳 義一
石神 櫻井 徳 95歳 謙治
下川辺 木下 さつみ 71歳 道一
下川辺 櫻井 みつゑ 99歳 亨
福島 山田 ツネ 97歳 浩
下吉田 佐伯 那博 69歳 本人

人の動き

人口.....11,158人（88減）
男..... 5,514人（35減）
女..... 5,644人（53減）
世帯数... 3,420世帯（21減）
1/1現在（カッコ内は前年同月比）

*お詫びと訂正 2月号に掲載の吉川奎騎くんの名前が「圭騎」とあるのは「奎騎」の誤りでした。お詫びして訂正します。

保健センターだより

花粉症に負けないために

絶え間ない鼻水やくしゃみ、目がかすんでのどが痛い...。春が近づくと、こんな症状の花粉症に悩まされる人が多くなっています。

花粉症は20～40歳代の働き盛りの世代に多くみられます。花粉症の症状は、特定の花粉に反応する抗体が体内で蓄積されて、はじめてあらわれます。抗体は花粉を吸い込むことでつくられていきますが、花粉症を引き起こす程度まで増えるには、20～30年の歳月がかかるのです。

日本人の花粉症の原因は、ほとんどがスギ花粉です。スギ花粉が飛び始める時期やたくさん飛ぶ日など、ある程度予測できるようになりました。天気予報などで報道される花粉情報を参考にして、花粉飛散の多いときは窓や戸を閉めたり、できるだけ外出をさげ、外出するときはマスク・メガネ・帽子を身につけるようにしましょう。また、外出先から帰ったら、目を洗い、うがいをし、鼻をかむなど花粉を避ける対策により症状をかなり軽減することができます。

花粉症にかぎらず、アレルギーには日頃から抵抗力を高めておくことが大切です。規則正しい生活、ストレスの解消、適度な運動、バランスのよい食事など生活改善を図り、症状を軽くするよう心がけましょう。

お問い合わせ 川辺町保健センター 53-2515

狂俳

浅春の野に出て風に吹かれけり
おもむるに椅子の背に置く春シヨール
氷雨降る検眼表に輪の切れ目
日に一度母から電話春浅し
受験子の疲れにバット素振りけり
残生の栗苗植える余り畑
平城京礎石ゆたかに春兆す

初景色 瑞雲染めて旭が昇る
さい銭 水かけ地蔵の池光る
子宝 嫁のヒップに後光さす
磨く 無垢の瞳に夢宿す
芳紀 禅寺の床顔写る
子宝 殖える家庭の母強い
冬月 寒析の路地裏案内う
渡り鳥 峯の一筆月残す
おぼろ月 雲のペールで顔かくす
初景色 夫婦岩から陽が昇る
ヒヨロヒヨロ 屠蘇の梯子で足千鳥る
冬月 星屑散らして道照らす
楽しみ へボの巢辿り山路行く
初景色 御来光山野を照らす
さい銭 満願背負って硬貨飛ぶ

杉山 香美
西村 風外
山口 欽継
井戸 幸女
丹羽 美晴
井戸 諷子
井戸 麻妓
黒岩 二笑
木下 静志
日下部 雅苑
加藤 爽月
井戸 鹿笛
山田 与光
小栗 桑梓
川崎 宏正
矢田 苑子
馬場 周一
若井 国光
交告 年夫
村山 智一
渡辺 紀子
青山 初代

市町村合併なんでも情報 その

今回は2月5日に開催された、第6回的美濃加茂市・加茂郡町村合併検討協議会(任意協議会)の協議結果を報告するとともに、今後の動向(見込み)などを予測できる範囲でご説明します。

第6回の検討協議会について

先月号でお伝えしましたとおり、第4回(1月15日)までの検討協議会において10項目の協議項目のうち8項目において市町村間で合意がなされてきました。その後第5回(1月30日)、第6回(2月5日)と協議を重ねて、残る2項目においても合意するに至りました。

この結果、加茂地域の合併問題については、合併の是非を含めてより深く検討、協議するために地方自治法で定める法定の協議会の設置を目指すこととなりました。

なお、法定協議会を設置するには協議により協議会の規約(案)を定め、これを関係市

町村全てにおいて議会で是とする議決を行うことが必要であり、議決にあたっては各市町村議会で慎重に審議がなされるものです。現在のところ各市町村とも3月定例議会において審議する方向で協議が進んでいます。

合併の方式について

継続協議していた項目のうち、合併の方式(法律で定める手続き上の区分)については、美濃加茂市への編入合併方式とすることで合意されました。

加茂郡の町村は当初より新設合併方式が望ましいとして美濃加茂市に要求していましたが、美濃加茂市から「手続き上は編入合併方式とするが、合併協議については内容

面で十分に配慮する」「限りなく新設合併に近い編入合併方式」との提案がなされ、最終的に手続きとしては編入合併方式とすることで合意されました。

役場・支所等の取扱いについて

継続協議となっていた役場・支所等の取扱いにおいては、次の内容で合意されました。

『現町村の役場は、当分の間住民サービスと地域活動の推進機関である支所とし、業務内容については今後効率性等を考慮のうえ法定協議会で協議する。現在の支所、出張所及び連絡所についても、当分の間現状を維持するよう協議する。(名称については検討)』

市町村合併問題説明会など広報公聴の実施について

2月中旬にチラシを各戸に配布し、また行政防災無線でお知らせしましたように、『市町村合併問題説明会』を3月4日、6日、8日の3日間開催しました。これは町議

会3月定例会を控えて、3月定例会で審議する予定となつた合併協議会の法定化の問題などについてご説明するとともに、皆様から広く意見を賜るために実施したものです。(この原稿作成時点においては未実施のため詳細は後日行います。)

また、およそ月1箇所のペースで行っている各地区別の『町長と語る会』においても、市町村合併問題をテーマに含めて行っています。さらにこのコーナー(市町村合併なんでも情報)は早くも13回目となりました。今後とも市町村合併問題については広報公聴に努め、情報の共有化を図っていきたくと考えております。

法定の合併協議会が設立されれば、さらに具体的な課題や身近な問題について協議を行うこととなります。町民の皆様一人ひとりがこの問題について考えていくことが、ますます大切になってきたと言えるのではないのでしょうか。

市町村合併についてのご意見は

メールアドレス・kawabe@kb3.so-net.ne.jp

ホームページ内町民掲示板(BBS)・

<http://www.kawabe-gifu.jp>

町長への手紙(用紙は自由)・

役場、中央公民館、下麻生支所、B&G海洋センター、やすらぎの家にポストが設置してあります。

役場経営管理課・53-2511(内線215)

美濃加茂市・

加茂郡町村合併検討協議会

美濃加茂市太田町3431-1 27-5792

E-mail gappei@city.minokamo.gifu.jp

ホームページアドレス

<http://www.city.minokamo.gifu.jp/gappei>

お知らせ

犬の登録・狂犬病予防注射

あなたの愛犬を恐ろしい狂犬病から守るため、
川辺町では平成15年度犬の登録及び狂犬病予防注射を行います。
最寄りの会場で注射を受けて下さい。

生後91日以上の子犬は、生涯1回の登録と毎年1回の狂犬病予防注射を受けることが義務付けられています。平成7年度以降に登録された方は、川辺町から送付されたハガキを当日持参してください。1頭あたりの登録及び狂犬病予防注射の料金は次のとおりです。

区 分	持 参 す る も の
平成7年度以降登録済の犬	・注 射 料 金 : 2,520円 ・注 射 済 標 代 金 : 550円 合 計 3,070円
その他の犬 ・未登録の犬 ・新しく取得した犬 ・登録確認のできない犬	・登 録 料 金 : 3,000円 ・注 射 料 金 : 2,520円 ・注 射 済 標 代 金 : 550円 合 計 6,070円

*通知ハガキを持参されない場合は新規扱いとなることがあります。

*犬が死亡したり、犬の所在地が変わったときなど登録内容に変更があったときは、その犬の所在地の市町村へ届け出ることが義務付けられています。すでに登録をした犬を譲り受けた場合は鑑札を持参してください。

注意事項

- ・愛犬の健康状態に少しでも異常のあるときは、注射をする前に必ず申し出てください。
- ・会場で犬がフンをすることがあります。必ず飼い主が後始末をしてください。
- ・注射接種後、万が一異常が出たら川辺町産業環境課に直ちに連絡してください。

平成15年度犬の登録及び狂犬病予防注射日程表

場 所	時 間	場 所	時 間
鹿塩公民館前	9:30 ~ 9:50	旧下麻生小学校前	9:30 ~ 10:00
下川辺公民館前	10:05 ~ 10:35	下麻生消防詰め所前	10:10 ~ 10:35
西栃井消防詰め所前	10:45 ~ 11:00	川辺大橋下吉田側	10:45 ~ 11:00
西栃井禅原寺前	11:10 ~ 11:25	比久見上公民館前	11:15 ~ 11:45
太部古天神社前	11:35 ~ 12:00	比久見記念碑前	11:55 ~ 12:15
川辺北小学校前	13:15 ~ 13:45	福島・野中伸建工業前	13:30 ~ 13:50
上川辺消防詰め所前	13:55 ~ 14:25	福島・山柳商店横	14:00 ~ 14:15
石神やすらぎの家裏	14:35 ~ 15:05	川辺町商工会館前	14:25 ~ 15:10

当日は、不要犬の引き取りはしません。

不要犬に関する詳しい問い合わせ先

中瀬地域保健所 TEL 25-3111 (内線356)

狂犬病予防注射・犬の登録に関する問い合わせ先

川辺町役場産業環境課 TEL 53-2511 (内線142)

岐阜県議会議員選挙

投票日 4月13日(日)

有権者

昭和58年4月14日までに生まれた人で、平成15年1月3日以前から川辺町に住民登録のある人
平成14年12月13日以降に岐阜県内の他市町村へ転出された人も川辺町で投票できますが、岐阜県内に引き続き住所を有する旨の証明書が必要です。

投票

【投票日・時間】 4月13日(日)
午前7時00分 ~ 午後8時00分

入場券に記載してある投票所で投票をしてください。

なお、今回から下麻生投票区のみ皆さんの投票所が変更になりますので、ご確認ください。

町内で住所移転(転居)された人で、4月3日以降に役場へ届出をされた人は、前に住んでいた所の投票所でないと投票できませんので注意してください。

不在者投票

【期間・時間】 4月4日(金)~4月12日(土)の9日間
午前8時30分~午後8時00分

不在者投票は、投票日に投票に行けない理由を宣誓書に記入すればできます。

なお、印鑑は必要ありません。

受け付けは役場3階第3会議室で行っています。

郵便による不在者投票

身体障害者手帳又は戦傷病者手帳を持ち、あらかじめ「郵便投票証明書」を交付されている人は、郵便による不在者投票をすることができます。

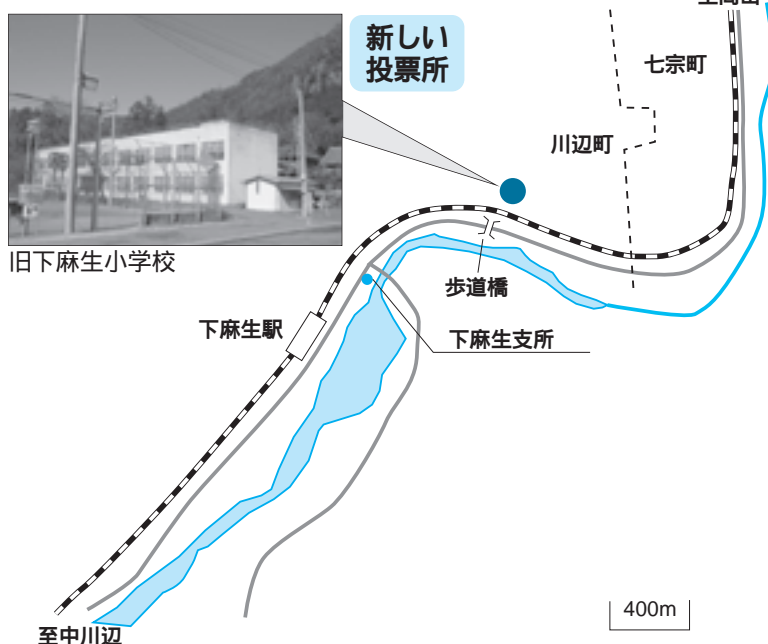
「郵便投票証明書」の交付を希望される人は、お早めに町選挙管理委員会へ申し出てください。すでに「郵便投票証明書」をお持ちの人は、再申請の必要はありませんが、有効期限を経過している場合は、再申請が必要です。お手持ちの「郵便投票証明」を確認してください。

開票

投票日の午後8時50分から中央公民館大ホールで行います。

下麻生投票所変更
下麻生投票区の投票所を次のとおり変更しますのでお間違えのないよう投票にお出かけください。

変更前 下麻生公民館
変更後 旧下麻生小学校



お問い合わせ先

川辺町選挙管理委員会
TEL53-2511(役場経営管理課内)

4

月

まちのカレンダー

(都合により日時などが変更になることもあります。)

保育所・学校行事

5日(土) 各保育所入園式
7日(月) 各小学校・中学校入学式

行政相談

2日(水) 9:00~12:00(やすらぎの家)

心配ごと相談

2日(水) 9:00~12:00(やすらぎの家)
16日(水) 9:00~12:00(やすらぎの家)

無料法律相談

9日(水) 13:00~16:00(やすらぎの家)

消防団

6日(日) 入退団式

ごみ収集

2日(水) 燃やせないごみ(ガラス類)

粗大ごみ(燃やせるもの)

資源ごみ(食用空ビン)

9・10日 ペットボトル・蛍光管

23・24日 ペットボトル

4

月

休日の水道修理店

*都合により当番店が変わる場合があります。

*当番店に電話が通じないときは役場(TEL53-2511)までご連絡ください。

*修理対象は、町の上水道管と直結された給水装置だけです。

5日(土) 榊和泉 53-5102
6日(日) 榊長谷川商店 53-5025
12日(土) 榊渡辺工務店 53-2123
13日(日) 榊三品住宅設備 53-2277
19日(土) 栄伸工業所 53-2706
20日(日) 榊飛水プロパン 53-214426日(土) 加茂水道工業(株) 53-4584
27日(日) 榊中嶋設備 53-2607
29日(火) 榊和泉 53-5102

公共工事入札結果

1月の入札

予定価格が500万円以上の町発注公共工事(建設工事)に係る入札の結果です。(該当1件)

工事名	予定価格(円)	落札金額(円)	落札業者	入札参加業者数
町道7016号線(段1号線)道路改良工事(第1期)	23,100,000	22,260,000	(株)小栗建設	8

用語の意味

予 定 価 格町が契約を締結するに際し、契約金額の基準として定める価格で、入札において、この価格を超えて契約を締結することはありません。(税込み金額)

落 札 金 額入札により契約の相手方に決定した業者の請負金額。(税込み金額)

落 札 業 者当該入札において、町と契約を締結することとなった業者。

入札参加業者数当該入札に参加した業者数。

*入札結果詳細は、役場経営管理課にて、閲覧できます。

お問い合わせ 経営管理課 TEL 25-2511(内線216)

吹きガラス入門講座 が開催されます

「わくわく体験館」のガラス工房で次の講座が開催されます。ご参加下さい。

【開催及び時間】

木曜午前コース 10:00~12:00
4/17. 4/24. 5/8. 5/15. 5/22. 5/29
金曜午後コース 13:00~15:00
4/18. 4/25. 5/9. 5/16. 5/23. 5/30
土曜午前コース 10:00~12:00
4/19. 4/26. 5/10. 5/17. 5/24. 5/31

【申込期限・方法】

平成15年3月29日(土)締め切り
電話もしくは窓口まで
「わくわく体験館」TEL 65-1515

【内 容】 吹きガラスの基礎を学びながら、グラスや小鉢、一輪挿しなどの作品を楽しむ。

【対 象】 一般成人

【会 場】 「わくわく体験館」吹きガラス工房

【受講料】 21,000円(材料費込み)



通信制課程で高校の学習

いろいろな事情で毎日高校へ通学はできないが、勉強はしたいと思っている人のために、自宅で学習しながら、添削指導や面接指導を受け、試験に合格して規程の単位を修得すれば、全日制や定時制の課程と同じように高等学校の卒業資格を取得できる課程です。

【学習の方法】

自宅で報告課題(レポート)を作成し提出します。

【面接指導】

月に2~3回、日曜日に登校し教科の学習とホームルーム活動や学校行事などの特別活動に参加します。

【試験・テスト】

年2~3回(科目により異なります。)の定期テストを行います。

【学費】

入学時に2万円程度が必要。
教科書・学習書は原則として就職についていけば実質的に無料です。

【入学の資格・方法】

中学校卒業もしくは同等の資格があれば、願書等の書類を提出していただき、面接及び作文、基礎テストの結果を基に選考。

【出願期間】

3月4日(火)~3月28日(金)

【問合せ先】

岐阜県立華陽フロンティア高等学校通信制課程
岐阜市西鶉6-69
058-275-7185

労働保険料の申告と納付は お早めに

労働保険の平成14年度確定保険料と平成15年度概算保険料の申告・納付手続きは、お済みになりましたでしょうか。

申告・納付期限は5月20日です。期限までに正しく申告・納付を終えていただくようお願いします。

申告書の書き方、内容などご不明の点は、岐阜労働局又は最寄りの労働基準監督署にお尋ね下さい。

【問合せ先】

岐阜労働局 058-245-8115

固定資産税に関する 価格等縦覧帳簿の縦覧について

平成15年度の固定資産税に関する土地及び家屋の価格等縦覧帳簿の

縦覧が、4月1日(火)から6月2日(月)までの間、役場税務課において行われます。

平成15年度から改正される縦覧制度は、納税者(納税管理人、共有者等)が他の土地や家屋の価格との比較を通じて、自己の土地や家屋の評価が適正かどうかを判断できるようにするためのものです。

【問合せ先】役場税務課

53-2511(内線133)

ご存じですか? 検察審査会

交通事故、詐欺、おどしなど犯罪被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。このような不満をお持ちの方は検察審査会にご相談下さい。

相談や申立てについての費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

検察審査会では、選挙権を有する一般国民の中から「くじ」で選ばれた11人の審査員が、検察官が起訴しなかったことのよしあしを審査します。

【問合せ先】

多治見市小田町1-22-1
岐阜地方裁判所多治見支部内
多治見検察審査会事務所
0572-22-0698

風しん予防接種のお知らせ

予防接種法の改正により、下記の方を対象に風しんの予防接種を行います。希望される方は川辺町保健センターまでお申し込み下さい。

【対象者】

昭和54年4月2日から昭和55年4月1日生まれの男性(ただし、風しんの予防接種を受けたことがなく今までに風しんにかかったことがない方)

【実施会場】

川辺町保健センター

【料金】

無料

【申込・問合せ先】

平成15年8月29日(金)までにお申込ください。
実施日時は申込後にご連絡します。
川辺町保健センター
53-2515(直通)

中濃圏域の「道づくり」「川づくり」の提言が まとめられました

可茂・美濃・八幡の3建設事務所では、地域住民の方々に参画していただき、「美濃の道を語る会」、「中濃の川づくりを考える会」を開催して、この地域における道路・河川の将来を語っていただきました。

道や川に対する自由な意見交換や、安全性や利用をする上でのマナーに至るまで、様々な観点からの討論や現地見学等を経て、「道づくりへの提言」、「川づくりへの提言」として懇談会の声を取りまとめられました。

今後は、この提言を行政・住民・建設業者間などで共有し、道路事業、河川事業に役立てていきたいと考えています。

可茂建設事務所ではこれからも、住民ニーズに則した、よりよい道路・河川整備を進めるため、「道づくり」「川づくり」に対する意見を募集していきます。皆さんの道路・河川に対する思いをお寄せください。

【お問い合わせ先】

岐阜県可茂建設事務所 25-3111
ホームページ：<http://www.pref.gifu.jp/s26006/index.htm>
メールアドレス：p26006@govt.pref.gifu.jp

情報ボックス

INFORMATION

役場 ☎ 53-2511
FAX 53-2374
上米田支所 (B&G)
☎ 53-2911
下麻生支所 ☎ 53-5017
中央公民館 ☎ 53-2650
やすらぎの家 ☎ 53-2121

科学実験教室の開催

サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)では一般の方を対象にした市民講座を開催しています。

今回は、「花力発電」色素を使った太陽電池の製作を行います。

【対象者】

小学生・中学生

ただし、小学3年生以下は保護者同伴

【参加定員】

30名

【日時】

4月29日(火:祝日)

13:30 ~ 15:30

【参加費】

1,300円

【申込期間】

3月27日(木)~4月17日(木)

【申込方法】

電話又はEメールにて受け付けします。

【申込・開催場所・問合せ】

〒509-6133 瑞浪市明世町戸狩54番地

サイエンスワールド(岐阜県先端科学技術体験センター)

「市民講座4月」係

0572-66-1151

FAX 0572-66-1152

E-Mail sciencew@astec-gifu.jp

技術講習の受講者募集

岐阜県人材開発センターでは、「もう一度働きたい男性・女性」のために次のような技術講習を開催します。

【対象者】

再就職を希望する男性・女性

【講習科目】

パソコン講習

【講習内容】

表計算ソフトの基礎的操作、ビジネスコンピューティング3級受験

【講習期間】

5月6日(火)から6月3日(火)のうち、のべ21日間

【講習時間】

9:30 ~ 15:30

【講習会場】

国際たくみアカデミー(旧美濃加茂高等技能専門学校)

【受講料】

無料

【申込期間・方法】

4月22日(火)・23日(水)

本人が直接申し込み

(電話による申し込みは不可)

国際たくみアカデミー(旧美濃加茂高等技能専門学校)

美濃加茂市蜂屋町上蜂屋3545-3

【問合せ】

岐阜県人材開発センター

岐阜市学園町2-33

058-294-3800

~ from the Mayor's Desk ~

合併協議に際しての立場が、互いに対等であることは当然のことであり、いずれの方式においても合併する市町村に上下の差はありません。ただ、新しいまちを作るといふ意味で新設合併が望ましいとの考えから、新設方式を第一としてきました。が、時間的な問題や作業を進める関係から、場合によっては編入方式もやむなしとも考えておりました。そもそも新設合併と編入合併の根本的な相違点、調

べられていきます。合併協議に際しての立場が、互いに対等であることは当然のことであり、いずれの方式においても合併する市町村に上下の差はありません。ただ、新しいまちを作るといふ意味で新設合併が望ましいとの考えから、新設方式を第一としてきました。が、時間的な問題や作業を進める関係から、場合によっては編入方式もやむなしとも考えておりました。そもそも新設合併と編入合併の根本的な相違点、調

整ができない点は、特別職の身分が強い点、その他の部分で調整が必要はないと思えます。もちろん、私自身は自らの立場に固執する考えは持っておりません。これまでの協議を通じて、町村側の地域事情にも充分配慮し、「限りなく新設に近い編入合併(川合市長)」という言葉も出るなど、話し合いの余地はしっかり固まったのではないのでしょうか。ならば重要なのは、人口論である合併方式ではなく、いかなるまちづくりをするのか、そのビジョンであり、ビジョンの共有、共通認識であると思えます。

法定協での議論が進んで合併すれば、約690平方キロの広さを持つ、人口約11万人の新しい市が誕生します。そのまちづくりを託したいと考えます。緑豊かな森林と美しい水を湛える河川に恵まれた新市では、ひとと自然の調和が求められます。環境問題に配慮しながら自然の中に溶け込み、健康でかぐわしい文化の香りに包まれた、落ち着いた生活の場。さらに、人々が安心して暮らせるよう産業を充実し雇用を安定させること。一衣帯水の田園都市づくりのために、皆様と手を携えて邁進したいと考えています。

川辺町長 佐藤光宏

町長の机から
続・一衣帯水



～ヒトリシズカ～

葉が伸び、その中心から白い花をつけた花穂が現れます。この形が肩掬(江戸時代)に用いられた化粧道具で、白粉を



フタリシズカ



ヒトリシズカ

ヒトリシズカ(一人静)という名は、源義経の恋人である静御前の白拍子姿になぞらえてつけられたといわれます。四月はじめに光沢のある四枚の

川辺・自然とふれあう会

伊佐治 要衛

一人静 殖えてしづかに
咲き揃う

山田みづえ

つけた後、肩を払うのに用いる小さい刷毛(に似ているところから、マユハキグサとも呼ばれています。花には花びらもがくもなく、白い系のようなおしべだけが目立ちます。うす暗い林の中に群生し、葉や茎は初めは赤紫色をしています。高さは20cmほどで、葉は輪生のように見えますが対生です。

同じ仲間にはフタリシズカ(二人静)があります。義経を恋しながら舞う静御前に、幽霊がつきまとっていたという伝説からこの名がついたそうです。ヒトリシズカは花穂が一本ですが、フタリシズカは二本のものが多くあります。花穂の数が決まっておらず、一〜四本とさまざまです。山すそや林下に生え、ヒトリシズカより大きく50cmほどになります。花は五月ごろ咲きます。

ひじきの煮付け(ポテト入り)



おいしい給食

《給食センター》

2月12日の
給食いただきます

材料(5人分)	分量
ひじき	25g
人参	1/3本
油あげ	2枚
枝豆	50g
じゃがいも	1/2個
揚げ油	適宜
和風だし	2・5g
濃口醤油	大さじ1
さらめ	大さじ2/3
酒	小さじ1

栄養価(1食当たり)

エネルギー	78 kcal
タンパク質	2.8g
脂質	4.3g

・ひじきは鉄分、カルシウム、ヨロドを多く含む海藻類で、ぜひ食べて欲しい食品です。

・ひじきの煮付けより、フライドポテトを入れることにより、コクとまるやかさが増し、とても食べやすくなります。

・枝豆はいるどりに加えますが、グリーンピースやいんげんで代用しても構いません。

・一口メモ

ひじきは鉄分、カルシウム、ヨロドを多く含む海藻類で、ぜひ食べて欲しい食品です。

ひじきの煮付けより、フライドポテトを入れることにより、コクとまるやかさが増し、とても食べやすくなります。

枝豆はいるどりに加えますが、グリーンピースやいんげんで代用しても構いません。

作り方

ひじきはたつぷりの水で戻し、砂に気をつけてざるに上げておく。

人参は千切り、油あげは油抜きし、細切りにする。

枝豆は塩ゆでして、さやから外しておく。

じゃがいもはマツチ棒くらいの太さに切って、油でカラッと揚げ。

鍋に油を熱し、を入れて炒め、少量の水と調味料を加え汁気がなくなるまで煮付ける。

の枝豆と のポテト、煎って半ずりしたゴマを加えて混ぜる。

サラダ油……………適宜
ゴマ……………小さじ2



平成15年3月6日号 Vol.405
発行 / 岐阜県加茂郡川辺町
編集 / 経営管理課
電話 / 0574-53-2511
FAX / 0574-53-2374
http://www.kawabe-gifu.jp
e-mail:kawabe@kb3.so-net.ne.jp



町章

昭和43年10月に制定。川辺町のかしら文字「川」と「辺」を円形に図案化したもので、発展と団結および円満、平和を表します。